

氏名	新井 恵	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	口腔保健学				
学位	博士(口腔保健福祉学)				
学歴	1994年3月埼玉県立衛生短期大学歯科衛生学科(現埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科口腔保健科学専攻)、2004年3月放送大学教養学部、2009年3月筑波大学大学院教育研究科カウンセリング専攻リハビリテーションコース、2019年3月新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命福祉学専攻				
経歴	2000年埼玉県立大学短期大学部歯科衛生学科(現埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科口腔保健科学専攻)助手、2006年埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科口腔保健科学専攻助教、2013年埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科口腔保健科学専攻講師、2018年埼玉県立保健医療福祉学部健康開発学科口腔保健科学専攻准教授				
所属学会(役職)	日本歯科衛生学会(査読委員)、日本歯科衛生教育学会、日本口腔衛生学会、日本公衆性衛生学会、新潟歯学会、日本歯科医学教育学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	歯科衛生士教育におけるタブレットPCアプリケーション教材開発の試み	共同	あり	日本歯科衛生教育学会雑誌; 10(1); P.84-89	新井恵、秋山恭子	2019.10
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者(発表者は○印)	発表等年月	
1	歯科衛生学生への多職種連携教育への興味・学習内容に関する調査	共同	日本日本歯科衛生学会雑誌; 14(1), p146	○秋山恭子, 新井恵	2019.9	
2	iPadアプリケーションを用いた歯周ポケット測定実習の試み	共同	歯科衛生教育学会雑誌; 10(2), P133	○新井恵、秋山恭子	2019.12	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者(発表者は○印)	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)		歯科衛生士教育におけるiPadアプリケーションの開発と教育効果に関する研究	研究代表者	2018.4~2021.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	歯周病予防処置法 I	○	16	科目責任者として、模型上での歯周病予防処置法の実習を通し、専門的知識の習得と関連する技術を修得できるよう授業を行った。		
2	口腔疾患予防学	○	4	科目責任者として、科学的根拠に基づき個人または集団を対象としたヘルスプロモーションの実践ができるよう授業を行った。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	口腔保健科学概論		3	科目担当者として、歯科検診を通して歯科を受診する患者の気持ちを知り、歯科衛生士の役割について理解できるよう授業を行った。早期体験実習を通して歯科医療や歯科衛生士の業務を体験できるよう実習指導を行った。		
2	齲蝕予防処置法	○	13	科目責任者として、齲蝕の成り立ちや予防方法、フッ化物歯面塗布法、小窩裂溝填塞法に関する講義、模型実習、相互実習を行って総合的に理解できるよう努めた。		
3	口腔保健科学実践特論	○	18	科目責任者として、歯科衛生実践能力として4年間学んできた知識・技術・態度を再確認し、対象者に応じた歯科衛生業務を行う能力を養うため、事例検討やグループワークを取り入れた授業を行った。		

(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習:期間 学内実習:コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	歯周病予防処置法Ⅱ	○	24	科目責任者として、歯周病予防処置法Ⅰで修得した知識および技術を基盤に、学生相互実習を通して歯周病予防処置に関する能力を深められるよう指導を行った。
2	歯周病予防処置法Ⅲ	○	24	科目責任者として身近な模擬患者を対象としたスケーリング等の歯周病予防処置を実施し、様々な年齢の口腔内を観察して、歯周病予防処置法の知識と技術を総合的に実践できるよう授業を行った。
3	臨地・臨床実習Ⅰ		2019.10～2019.12	科目担当者として、臨地臨床・実習のオリエンテーションで実習前指導を行った。
4	臨地・臨床実習Ⅱ		2019.11～2020.2	科目担当者として、総合病院歯科口腔外科実習のカンファレンスで実習指導を行った。
5	臨地・臨床実習Ⅲ		2019.4～2019.7	科目担当者として医学部付属病院等のカンファレンスで実習指導を行った。
6	臨地・臨床実習Ⅳ		2019.4～2019.7	科目担当者として臨地・臨床実習のカンファレンスで実習指導を行った。
7	ヒューマンケア体験実習		2019.7～2019.10	科目担当者として、保健・医療・福祉の実践現場での実習で、援助を必要とする人々・保健医療福祉に携わる人々・グループメンバーなどとの連携が円滑に行えるよう指導した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主旨導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2019.4～2020.1	主旨導	3名 副指導 0名
(5) その他				
	名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	学生アドバイザー	2019.4～2020.3	口腔保健科学専攻1年次から4年次までの混合編成アドバイザーグループの担当として、学生指導を行った。	
2	非常勤講師担当科目の教育支援	2019.4～2020.3	非常勤講師が科目責任者である口腔保健科学専攻専門科目2科目について、科目の学内担当として連絡調整をして学生が学びやすい環境を整えた。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	埼玉県立大学公開講座	口腔保健科学専攻	お口からの健康づくり	2019.10
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	全国大学歯科衛生士教育協議会	理事	2015.4～現在	
2	全国大学歯科衛生士教育協議会	教育・研究委員	2015.4～現在	
3	全国大学歯科衛生士教育協議会	事務局長	2019.4～現在	
4	日本歯科衛生学会	査読委員	2019.4～現在	
5	歯科衛生士国家試験委員会	委員	2019.6～現在	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	学生支援委員、就職対策部会員		2013.4～2020.3
2	大学広報活動	高校教員向け説明会口腔保健科学専攻担当(大宮ソニックシティ)		2019.6
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			

7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			